



かた
こゝろ
ふ
りん
恋
不倫
冊

ひと
うま
い
あえ
を
人妻になるキ
一途に喘がせて……

七海かずさ

Kazusa Nanami

1

片恋不倫
～人妻になるキミを
一途に喘がせて…～

第 1 話



『女性の
永遠の憧れ』
と言われる

結婚式

では
『男性にとって』の
結婚式は一体
『何』なのだろう



生憎
5月はすでに
予約が埋まって
おります…



6月は
ジューンブライド
フェア期間と
なっております
ので

よりお得な
プランも
ご紹介できます



じゃあ
6月は？

6月でしたら
問題ございません



お客様
ご安心ください

梅雨時だし
雨降ったら
どうするの

安いのは
安いのは
理由があるん
だから—

それに
ジューンブライドは
幸せになれるって
いうし…



それどれくらい
お得なんですか？

ちょっと
真っ先に
お金のこと
気にするの
やめてよ



費用を
気にするのは
当たり前だろ

どれだけお得かより
どれだけ思い出しに
残るものにするか
が大事でしょ



当社では
雨の日に備えた
設備付きの式場も
ご用意しております

お二人の最高の
晴れ舞台となるよう
全力でサポートさせて
いただきます



まずは日程から
よく話し合って
決めていきましょう

お二人の大切な
結婚記念日と
なる日ですから



ああいうカップル
見ちゃうと
男性って結婚には
興味薄いのかなって
考えちゃいますよね

楠木チーフ

どうした？



さっきのカップル
無事に日取り
決まったんですね

どうなることかと
思ったけど流石
楠木チーフだわ



チーフって
独身でしたよね？
結婚願望
ないんですか？

えっ
チーフ
結婚指輪して
なかった？



無駄話は
そこまで

木島くん
午後から
予約の鈴木様
担当だろ
新作ドレスの
カタログ
届いてるから
受け取って

三宅くんは
休憩終わったら
試用ドレスの
搬入準備頼んだよ

はい

結婚か…



結婚願望は
大人になるに
つれて薄く
なった気がする



ウェディング
プランナーとして
結婚式を
数多く見すぎて
しまったから
かもしれない

この仕事するまで
『ウェディングドレス』
っていえば
プリンセスラインとか
ロングトレインを
イメージしてたけど

お嬢さんドレスとか

フリフリゴージャスとか

女性人気
が一番高いのは
Aラインだよな
やっぱり



ここ
俺の実家の
近くの教会だ

懐かしいな

あ…

そっか
ここであの子に
プロポーズしたん
だったけ

小学生のクセに
マセガキだったな





そんなに泣くなよ
引越したって
また会えるよ

—じゃあさ

大人になったら
俺と結婚して
くれ

そしたら
離れ離れでも
頑張れるだろ



うん…でも
やっぱりレイくん
と会えなくなるの
さみしい



とにかく
結婚すれば
好きな女の子を
幸せにできるって
思ってたんだ

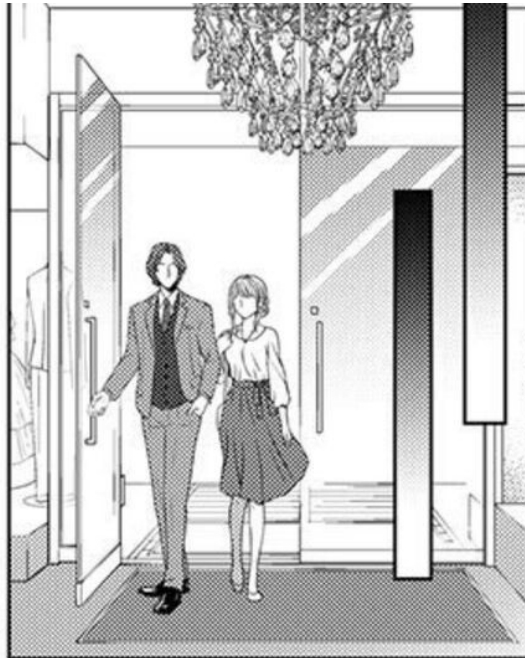


…うん

約束だよ

結局
彼女とはそれきりに
なってしまったけど





ああ
今行くよ

午後から
予約の
早乙女様が
お見えに
なりました

チーフ



楠木

楠木 礼二

…礼二？
れいじ



よろしく
頼むよ

お待ちして
おりました
本日担当させて
いただきます
楠木です

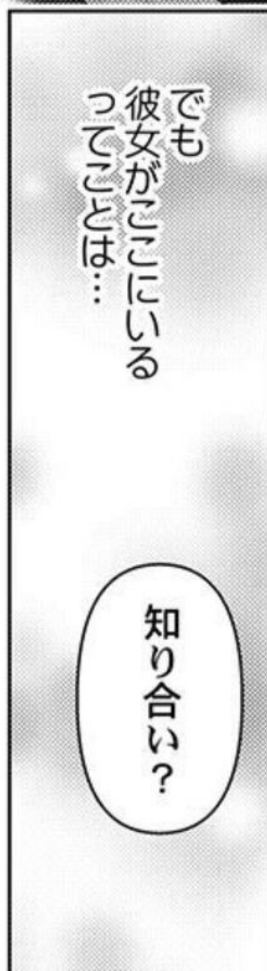
WELCOME



え…？



ひよつとして
…レイくん？



——そうか
結婚するんだな

…ご婚約
おめでとう
ございます

レイくん
ウエディング
プランナーに
なってたんだね

レイくんが
担当してくれる
なんて嬉しいな

思い出に残る
結婚式になるよう
全力でサポート
させていただきます



うん

よろしくね

なんだか
複雑な気分だ



あんな
子供の頃の約束
覚えてるわけ
ないよな…

この式場は
どうかな？



この会場なら
ゲストの方々も
沢山招けそうだ

私は
小さな所で
身内だけで
挙式したいな

あまり
お母さんに
無理させたく
ないし…

あの

あれからずっと
悪いままなのか…

そういえば
まどかの母親は
体が弱かったな

僕も社長として
仕事関係の人は
お招きしたい

たった
数時間なんだし
ちよつとくらい
大丈夫なんじゃ
ないか？

それでしたら
結婚式を御身内だけ
披露宴を大きな
会場でされては
いかがでしょうか？

こちらの
ゲストハウスタイプの
式場でしたらゆったり
過ごせますし

式のご希望日にも
空きがございます

気遣いのできる
幼馴染さんに免じて
挙式のプランは
キミに譲ろう

ありがとう

良かった

— わかった

優しい婚約者に
出会えて良かったな
まどか

すまない
そろそろ
会議の時間だ



…それは
結婚式当日の
楽しみに
とっておくよ

お仕事
中
なのに
ごめんね

でも
ドレス選びは
一緒にして
ほしかったな



ご来店いただき
ありがとうございます
ございました
次回もよろしく
お願いいたします

— ああそうだ
これから彼女は
ドレスを選ぶん
だろう？

はい
その予定ですが





それは
どういう…



ウエディングドレスは
一番安いのを選ぶように
言っておいてくれ



金をかけるのは
ゲストをお招きする
披露宴だけで十分だ

この男…



…確かに仰る通り
かもしれませんが



一度だけ
しか着ない

しかも
見せるのは
身内だけ

そんな物に
無駄金を
払うなんて
バカらしい

でも私は

ドレスに
お金をかけるのが
無駄なことだとは思いません

なるべく安く
済ませたいと思う
気持ちは当然の事
だと思っています

ですが

『ドレスを
宝物にしたい』
と思うパートナーの
気持ちは大事にして
あげてください

ウェディング
プランナーとしては
模範解答なのかも
しれないが

客の意見に
反論するようじゃ
営業職としては
失格だな

……



…まさか



以前まどかに
『初恋の相手は
近所に住んでいた
幼馴染だ』と
聞いた事がある

ひよっとしたら
キミなのかな



—言いすぎた…

…差し出がましい
事を言ってしまった
申し訳ありません

でも今の言い方は
まどかに対して
冷たすぎるだろ…



彼女
僕と付き合うまで
ろくに男性経験が
無かったみたい
なんだ

『忙しくて
恋する暇が
無かった』

『結婚したいと
思ったのは
初恋の人以来』
って言ってた



少し
からかったら
赤くなりながら
言ってたよ

『ファーストキスは
初恋の子としてる』
って

—だけど



どれも綺麗な
ドレスで目移り
しちゃう

夏彦^{なつひこ}さんは
どんなドレスが
好みかな

あの婚約者が
どんな人間でも
俺が口を出せる
立場じゃないよな…

じゃあまどかに
似合いそうなの
俺が何点かチョイス
してやるよ



…
不キ…

ほんとに？
ありがとう

俺ができることは
ウエディング
プランナーとしての
仕事だけなんだから…

…さっきは
ありがとうね

ん？

式場のこと

…ああ
別にそれくらい
仕事だからな

お袋さん
まだ悪いのか？





…うん

お母さんね

もう長くないんだって



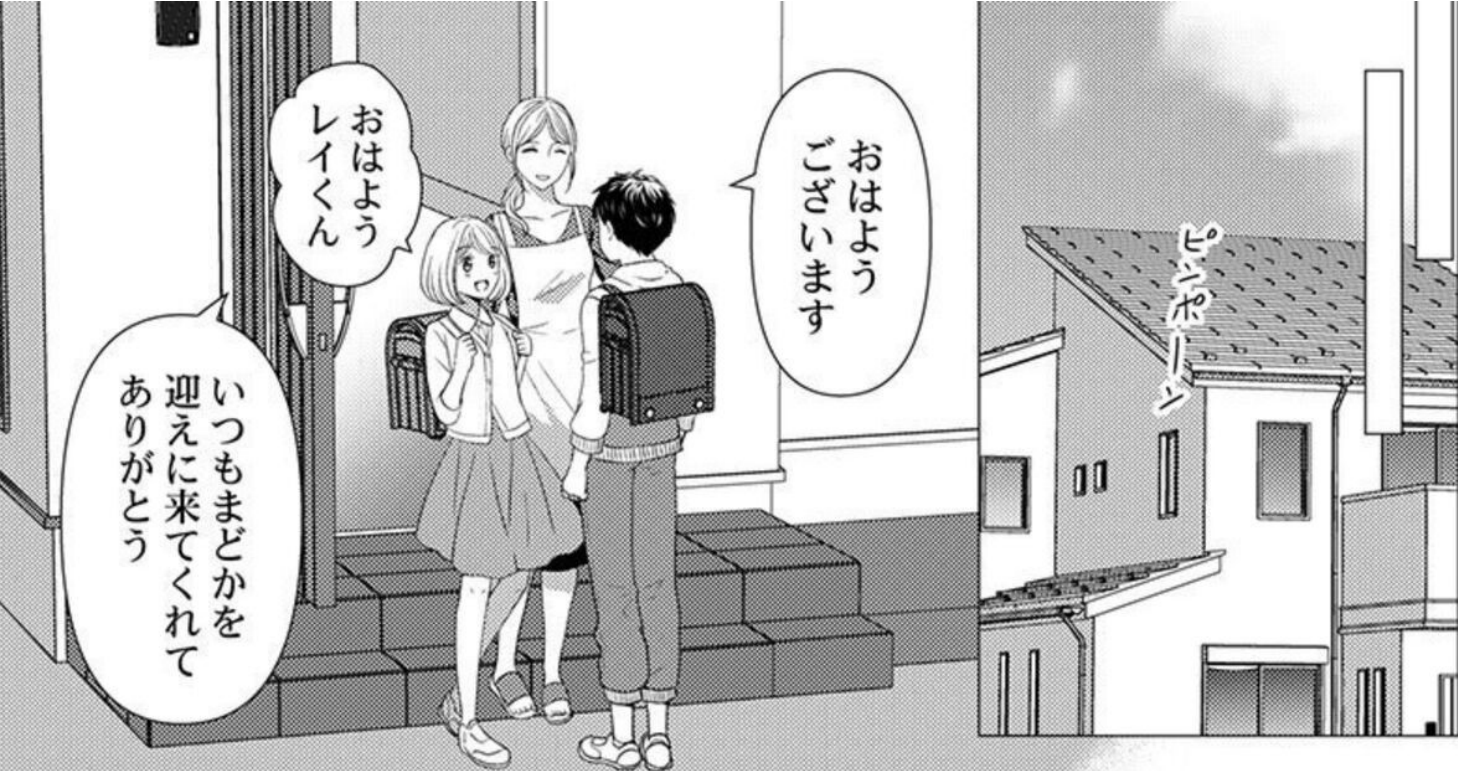
そう…か

まどかの家は
仲がいい
家族だった



もう何度か手術は
してるんだけど

これ以上は
体もたないって
お医者様に言われて



…そうか

あの婚約者とは
職場で知り合った
のか？

ううん

婚活パーティー!?

意外だった？

婚活パーティーで

ウェディング
プランナーの
レイくんからしたら
おかしいかも
しれないけど

それって

お母さんが
長くないって
聞いて急いで
婚活したんだよ

レイくん
ひよつとして
『彼の事ちゃんと
愛してるのか？』

って思った？



…ごめん
正直そう
思ったよ



夏彦さんは
いい人だよ

信頼できる
パートナーだと
思ってる



あはは
凶星って顔した
レイくん昔から
嘘つけないよね



結婚には人それぞれ
事情があると思うし

恋愛結婚でないと
ダメだなんて思っ
てないけど

まどかは本当に
それでいいと
思ってるのか？



『いい人』か

『愛してる』とは
言わないんだな

結婚なんて
そんなもん
じゃない？

レイくんは
恋愛結婚なの？

え？

恋愛するために
家庭を持つわけじゃ
ないでしょ？

結婚指輪
してるから

俺は仕事上
信頼して
もらえるから
してるだけ

残念ながら
未婚だよ

なーんだ
見栄っ張りだ

仕事のため
だつての

ていうかお前
酔ってるだろ





でも

彼女は本当に
幸せなんだろうか

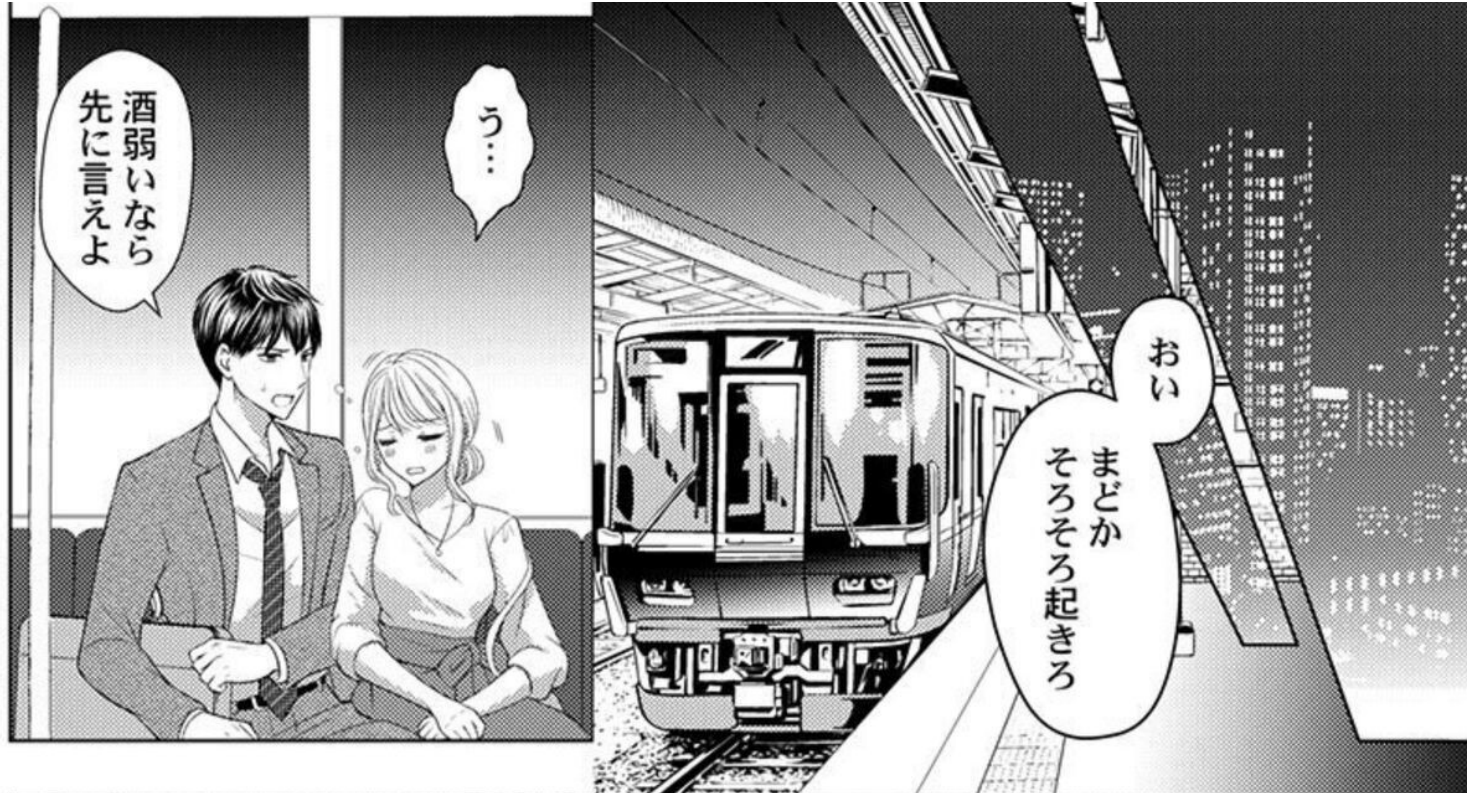
まどかの笑顔は
あの頃と少しも
変わっていない



彼女との約束を
守れなかつたんだ
から……

まどかは
あの婚約者の本性を
きっと知らないんだろう

俺にはそんなことを
心配する権利なんて
ないかもしれないけど



酒弱いなら
先に言えよ

う…

おい

まどか
そろそろ起きろ



ん…?

…レイくん
覚えてる?



子供の頃
結婚の
約束したの

…忘れちゃった?

あ
あ
あ



あんな
子供の頃の
約束なんか

覚えてるわけ
…ないよね



…なんのことだ？

あはは
そうだよ



もし
あの約束が
いつか叶うと信じて
俺を待っていたなら



私は…
覚えてたよ…

…ずっと…と



本当は
望んでない
結婚なんだと
したら

あの約束が

まだ
手遅れじゃ
ないなら

俺じゃ
ダメなのか？



片恋不倫
～人妻になるキミを
一途に喘がせて…～(1)

著者 七海かずさ
発行 スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。



このドキドキをあげちゃうっ!



ZETTAI-RYOUIKI REVOLUTION

絶対領域R!